

# れいわPRESS 第19号



高市総理では  
失われた30年は  
40年にしかならない!

山本太郎代表の  
政見放送・街頭演説2026

# 山本太郎代表の政見放送2026

## 「生きてるだけで価値がある社会」を…

2019年に1人でれいわ新選組を立ち上げた山本太郎代表が、参議院議員を辞職した。引き続き、れいわ新選組の代表を務める山本代表が2026年の政見放送で訴えた魂の演説をここに掲載する。「生きてるだけで価値がある社会」を実現するため13年間走り続けてきた代表が、芸能界から政治の道へと進み、最後の最後まで抵抗する道を選んできた決意とは――。

「原発はやめるべき」  
発言で20年間  
続けてきた  
芸能界を干された

れいわ新選組、山本太郎  
です。

私は多発性骨髄腫の前段階であることが判明し、参議院議員を辞職。最前線から一時撤退し、命を守る行動に入ります。

私が戻るまでの間、共同代表と幹事長を中心に、れいわ新選組を引っ張って参ります。

唐突ですが、みなさん。2011年3月11日、何をしていましたか。

私は当時、芸能人・俳優でした。東京で自分が出演した作品の取材中に、立っでられない程の揺れに襲われました。

3月11日、大地震と津波で多くの命が失われ、3月12日、原発が爆発。ここから私の人生は変わった。原発事故後、生まれて初めて突きつけられた「国は信用できるものじゃない」という思い。

そんな国への批判と原発への怒り、憤りをSNSに投稿したら、所属事務所に抗議が殺到。迷惑はかけられないと事務所を辞めました。芸能界で政治的発言はタブーです。

「原発はやめるべき」そう繰り返した私は、20年間続けてきた芸能界の仕事干される形に。「今後一切、政治的発言をしません」と宣言すれば、仕事は続けられたでしょう。でも、16歳から真面目に働き、納税してきた有権者

の1人として、自分の意見

を言ったら仕事がなくなる。それ自体がおかしい、不健全だと、その思いを貫きました。

そんな私に対して、全国各地で貧困、労働、沖縄問題など、様々な社会問題に取り組み皆さんが、声をかけてくれた。日本全国を1年半ほど回りました。

自分の話だけではなく、私を呼んでくださった方々、全国の社会問題の当事者、支援者、サポートする弁護士さんなどが、どのように取り組み、戦いをしている

か。話を聞かせてもらうこと

で、日本国内に存在する様々な不条理、それによって苦しむ人々の状況を、原発問題以外何も知らなかった

山本太郎に、レクチャーしていただく場にもなりました。

**私は知らなかった、日本という国が壊れていることを**

私は知らなかった。

仕事に殺される「過労死」という日本語が世界で通じる言葉になっていたこ

# れいわ新選組



とを。

私は知らなかった。

バブル崩壊後、就職氷河期によって苦境に立たされた同世代の人びとの苦しみが、中年になっても続くことを。

高齢者の5人に1人が貧困で、老老介護や子どもがキャリアを捨てて親の介護をするケースから、介護殺人などの悲劇が起きていることを。

セーフティーネットがしっかり機能していないこの国で、まさかの刑務所が最後のセーフティーネットになっている現実を。

地震など災害に遭っても、国は被災者の生活再建に本気を出さず、自己責任としてきたことを。私は知らなかった。

日本という国は、いまだアメリカの占領状態が続く植民地で、自分たちの意思で国を動かせないというこ

とを。

原発事故がなかったとしても、すでに日本という国が壊れていることを知らなかった。

それに気付かせてくれたのが、全国の皆さんでした。

いったい誰が国を壊してきたのか。

国や政治家や巨大資本だけでなく、これまで政治に興味も持たず、ただ自分のためだけに生きてきた自分自身なんじゃないか。そう気付いた時、居ても立ってもいられなくなったんですよ。だから決意したんです。

国を変える1人となって、罪滅ぼしするって。

右も左もわからない1年生議員が誕生し、多くの人々に支えていただいた。育てていただいた。

国会の最前列で見る景色は、与党も野党もなく、た

カネになる話は一気に進

むけど、一般庶民の命や健康に関することには指一本動かさずとしらない自民党と、それを生ぬるく反対することで立ち位置を守る野党という、まさに茶番の毎日。

米軍の二軍として自衛隊を差し出す集団的自衛権や、グローバル企業に日本の農業を食い物にさせるTPP。カジノの解禁や奴隷労働の拡大、移民推進法。国民のプライバイシーまで国が監視する共謀罪。

このような売国政策については、たとえたった1人であっても、牛歩して抗うというスタイルでやってきました。

政治の場が国の更なる破壊を進めている事に、国民のたった1人であっても気付いてくれるんだつたらと、最後の最後まで抵抗する道を選んできた。

いったい誰が国を壊してきたのか？

国や政治家、巨大資本に原因はある。

けれど、無関心の先頭にいた

自分自身にも責任があるんじゃないか。

障害者を国会議員にするのは偽善者、本当に  
そうでしょうか

私の参議院の任期6年間で終わる前、自分の中で決断を迫った。

政治から足を洗うのか、それとも諦めないかの2択。諦めないなら自分で旗揚げするしかない。  
国会に緊張感を作り出し、消費税を廃止。積極財政で日本経済を復活させる。そう訴える初めての政党として、「生きているだけで

価値がある社会」を実現するため、れいわ新選組を2019年、1人で立ち上げた。

最初の選挙で、難病ALS患者の船後靖彦さん、重度障害者の木村英子さんが国会議員に。

障害者を国会議員にするなんて偽善者だ、直接そう言われたこともあります。でも、本当にそうでしょうか。みなさんの中で、明日が約束されている人いますか。

一寸先は闇です。あなたに何かあった時、

いや、何かある前に手を差し伸べる国や行政があったとしたら、どれだけ心強い

か。「何があっても心配するな。」という国を作りたい。そんな思いで、この6年間で15人の国会議員と、60名を超える地方自治体議員が誕生。

そして今回の選挙で、各政党が訴えていることを聞くと、耳を疑うばかりです。与党ばかりか野党までも原発再稼働OK。集団的自衛権もOK。これまで反対の立場だったのに手のひら返

し。

沖繩・辺野古の新基地は必要だと口を滑らせた者もいる。

身を切る改革と言いながら、364人が国保逃れの疑いという政党。

他にも、290人が統一教会から選挙応援を受ける政党は、今回の選挙で裏金議員43人を立候補させた。

国民生活の底が抜けているという肝心なことに目を向けさせないための外国人叩き。そういった安易すぎる方法で仕事をしているフリをしている議員も多数。情けない限り。

**この腐り切った政治、この国の現状をなんとかしたい**

私が消費税減税・廃止を訴えた6年前、他の政党は鼻で笑っていました。

この選挙では、ほとんどの政党が消費税減税を公約

にしている。

前回の選挙でも減税を約束した政党が、選挙が終わった後、国会でほとんど議論もしていない。

この腐り切った政治、この国の現状をなんとかしたい。当たり前前に安心して暮らせる国にしたい。ずっとそう思って、死ぬ気でやってきました。

ある意味、1人の人間ができる限界を超えてやっている自覚があったんです。最終的に私の身体は悲鳴を上げた。

でも幸い、私には仲間がいます。

応援してくれる全国の仲間が、そしてこれを観てくれているあなたがいる。

あなたに私のバトンを受け取ってほしいんです。

私が再び戻ってくるまで、れいわ新選組をもっともつと大きくしてほしいんです。次はあなたの番です。



# 山本太郎 街頭演説2026

参議院議員を辞職し、表には出ないと公表した山本太郎代表。しかし、あまりの情勢の深刻さから、自ら街頭演説に立ち、魂の声をあげた。本章では、2026年2月7日、大阪府JRR大阪駅御堂筋北口前の街宣より、山本太郎代表の演説の一部を抜粋しました。

山本太郎ね、12年間、永田町で、毎日200%の力を出し切るということをやりまくったら、病気になるんじゃないんですよ。

血液のガン一步手前、進んでいく可能性のほうが高いと言われたときに「今は自分の命を守らなきゃいけないな」、そう思って議員辞職したんです。

それで、この選挙には関わらないと決めたのに、どうして今日、梅田にいるのかと言うと、「どうしてもみんなに伝えなきゃいけないことあるだろ」って自分の中で思ってた。

この選挙でマイクは握らないって言ったのに。今、言えることをみんなに伝えなきゃという思いのほうが勝ってしまった。

今や国民の6割が「生活苦しい」。その一方、大企業を中心とする資本の側は過去最高益を何年も叩き出し、そして、富裕層・超富裕層の資産額は、この2年間の間に新たに105兆円も増えた。ないところから搾り取って、あるところからは取らない。そういうこ

とを続けて30年、国は疲弊した。この現実を見たときに、このまま自民党に託し続けるということは、失われた30年が40年になることは確定です。絶対に止めましょうよ。今からでも変えられる。この国のオーナーであるあなたが、動くことで変わる。

国が変わらない理由は大人の諦めです。どうせ無理だろう、自分が動いて何か変わる？ どうせ政治なんてダメだ。昔は私も、その最先端にいた。20年芸能界の中でご飯を食べてきて、苦しいという人はたまにいたけど「もうちょっと頑張れるんじゃないの」って心の中で思ってた。冷たい奴やね。

**自分の頑張りがどうかという問題じゃなくて、構造上の問題として豊かになれないことに、気が付かなかったんです。何も知らなかった。**

自分の仕事、趣味のことだけ。芸能人で役者でいいかって、いい気になって。困ってる人がいたとし

ても、その人のために箸のひとつも上げ下げしたことはなかった。いやな奴だよ。まるで優生思想だ。

16歳のときから芸能界にいて社会のことなんて何も考えたことがなかったから、まさか貧困なんてあるとは思っていなかった。

「過労死」という言葉が世界で通じるなんて知らなかった。仕事に殺されるなんて想像したこともなかった。仕事に使い倒されて、メンタル病んで、社会復帰も難しくなるような人たちが大勢いて、労災さえも認められずにこの先の生活を心配しながら、より具合が悪くなっていくような人たちがいるなんて知らなかった。

さまざま知らないことをたくさん教えてもらったときに、今の日本って原発事故がなかったとしても、とくに壊れてしまってるじゃないか、と。その現実に行き着いたときに、一体こんなひどい日本に誰がしたんだよって思ったんです。政治、メディア。そして、

それらをコントロールする資本家たち。もちろん、そういう者たちに原因はあるけれど、この社会を壊したのは、無関心の先頭にいた自分だっことに気付いたんです。

国会の中に入って見て、がっかりしました。悪いのは自民党だけじゃない。又ルツと反対する、そんな態度を示すことで、なんとなく野党という立場でずつとやっている人たち。与野党ともに、日本を壊してきたんだなっことに気付いたんですよ。

参議院議員6年間、その終わりが来るときに、こんなぬるま湯みたいな国会、与野党、「先生」と呼び合っって仲良しクラブの中に、**山本太郎**みたいなわからず屋を大勢引き連れて徹底的に抗うことで、今の政治の事実を国民に知らせていくことが必要なんじゃないかと気付いたんです。それで、2019年旗揚げしたのが、**れいわ新選組**。

旗揚げしたとき、消費税の

廃止を訴えた。でも、2019年の頃は消費税を30年も払わされてるから、「減税や廃止されたりなんて、国民はゆめゆめ思わないだろう。山本太郎、バカだなお前」と、周りの国会議員のいろんな先生方に直接言われたことがあります。

今、ほぼすべての政党が、選挙の公約で消費税減税に触れてますよね。数が小さくても動くんですよ。ぶれずに諦めずに揺らし続け、国民と一緒に揺らししていくことで景色は少しずつ変わっていく。だけど、残念ながら国会議員は詐欺師が多い。選挙のときに皆さんと約束したことさえも、選挙が終われば手のひら返し、当たり前なんです。

2024年、国民民主党は消費税5%を掲げて、秋の衆議院選挙でものごすごく議席を増やしました。それから、選挙で約束した消費税減税の必要性を国会の質疑などで何度くらいやりとりしてるのか。国会図書館で調べてみると、253日間あった国会の中で、**国民**

**民主党**がやったのはたったの**5回**。一方で**れいわ新選組**は**64回**なんですよ。

数が多いということを言いたいわけじゃない。私たちよりも議席が多くて、質問時間が長い。しかもNHK、テレビ入りの質疑もあるときには、全国の皆さんに知っていただける機会なのにやらない、おかしな話です。

他にも、参政党。消費税廃止と言ってますが、そのための財源は、**医療費40兆円を半分にすれば廃止にできる**んじゃないかと代表が言ってるんです。控えめに言っても狂ってる。減税が叶ったとしても命が守れないじゃないか、いい加減にしろなんですよ。

身を切る改革？違う。身を、骨を切られるのは皆さんのほうです。自民党だけでなく、維新も減ばさなきゃダメ。第2の税金と呼ばれる社会保険料、決して景気が良くないときには減免しなきゃダメなんです。みんなの使えるお金を増やし



て、必要なものを買ってもらい、あなたの消費が誰かの所得に回っていく循環をつくらなきゃいけない。

社会保険料を安くするため、高齢者の負担を大きくしますと言ってるのが維新。それで若者は安くなります。高齢者の5人に1人が貧困、1人暮らしの高齢者の女性、2人に1人が貧困。その首を絞めたときに影響が及ぶのは、高齢者だけでなく、親を支えるために頑張らなくちゃいけない子ども、40、50代なんです。親も子ども世代も共倒れになりかねないって話。

ロストジェネレーション。

大学に入って就職すれば、その後には家も車も買える。そんな洗脳を受けていた。けれども、実際は違った。社会に出る前から面接は軒並み落ちて就職さえできない。最初に就いた仕事はアルバイト、もしくは非正規。そこからなかなか正規にならんかなれない。泥水をすすりながら生きてきた。そして中年になった今も、不安定な生活の中で貧困状態にある人たちがいっぱいいるんです。少子化が問題だと言いつつ、就職氷河期を手当てせず、さらにこの国の少子化に拍車がかかるような状態にしてきた奴らです。



社会保険料を下げるのは  
維新だ？いい加減にしろっ  
て話ですよ。

親の介護は子どもが見ろ  
？嫁が見ろ？いい加減にし  
ろ。

この国には憲法つてものが  
あるんだよ。憲法とは、こ  
の国の最高法規。ルールの  
王様。その**13条は幸福追求  
権、個人の尊重がうたわれ  
ている。**

どうして介護のために離  
職し、親の介護をしなきゃ  
いけない？親を看取った後  
に社会に戻ろうと思っても  
キャリアはもうないですよ。  
ゼロに近い形からもう一回  
再構築するなんて無理。つ  
まりは、そのような状態か  
ら貧困に陥る人たちが大勢  
いる。そして、介護と呼ば  
れるものの6割が、今やも  
う老老介護。それによって  
起こっていることは、介護殺  
人。これももう、この国の  
スタンダードになろうとし  
ている。

失われた30年を40年にし  
ないためには、所得の中央  
値が140万円下がったと  
ころを取り戻していく作業

が必要なんです。

そういう状況を放置しな  
がら、高市早苗さんが去年  
の12月につけた補正予算。  
18兆円規模のうち、皆さん  
に届くお金は30000円の  
おこめ券、または30000  
円相当の現金。5キロの米  
も買えないような、そんな  
支援でドヤ顔をするな。そ  
してエネルギーに対して3  
ヶ月間、7千数百円の支援。  
ただし、これは標準的世帯  
(2人以上世帯)であるか  
ら、単身世帯はもっと減っ  
ちゃうんですよ。18兆円の  
多くは、軍事関連を中心と  
した大企業に横流しされて  
るんですよ。

**自民党、変わってないじ  
やないかよ。**

**高市早苗で総理大臣がい  
いですか？ダメですか？そ  
れを問う選挙？**

**だったら言わなきゃダメ  
なんです。**

**高市早苗を引きずり降ろ  
さなきゃダメなんだ！**

**この国の最高権力は皆さ  
んが持つてるんですよ。  
あなたこそがこの国のオ**

**ーナー。あなたの力がなけ  
れば変えていけない。  
あなたがいなきゃ始まら  
ないんですよ、皆さん。**

れいわ新選組は「炭鉱の  
カナリア」。ブラックボツ  
クスとなった国会の中のマ  
スコミも全く報道しないよ  
うな、与野党の知られたく  
ない内容を暴露し続ける政  
党です。

だからこそ、嫌われる。  
いじめられる。議員資格を  
剥奪されそうになる。

**それでも負けないのがれ  
いわですよ。どうしてか？  
私たちのバックはあなた、  
私たちのバックは国民だか  
らですよ。**

やらせてください。憲法  
を守れ、平和あつての日本  
だ。何よりも、国民経済。  
30年の経済災害から国民  
を救う。そのために力を結  
集するのが、れいわ新選組  
力を貸してください。よろ  
しく願います。



動画はこちら



れいわ新選組  
HPはこちら



れいわオーナーズ  
ご案内はこちら  
あなたが、れいわ新選組の  
オーナーになりませんか？



ご寄附の受付  
れいわ新選組は、皆さまからの寄  
附をお願いしております。頂きま  
したご寄附は、れいわ新選組が  
取り組んでいる政治活動、事務所運  
営等に活用させていただきます。

れいわPRESS

第19号



発行・れいわ新選組 れいわPress編集部  
〒102-0083 東京都千代田区麹町2-5-20  
押田ビル4階  
TEL:03-6384-1974